

	愛知県 北名古屋市 	【データ】 ※令和 7 年 3 月 1 日現在 人 口：85,865 人 世帯数：38,750 世帯 面 積：18.37 km² 市の花：ツツジ 市の木：モクセイ 特産物：いちじく・ねぎ
北名古屋市長 太田 考則	【市民健康部健康課】 T E L：0568-23-4000 F A X：0568-23-0501 E-mail:kenko@city.kitanagoya.lg.jp	

北名古屋市の紹介

北名古屋市は、名古屋市の北西部に隣接し、市の中央部を名鉄犬山線が南北に走り、名鉄や地下鉄で名古屋都心部まで約 10 分程度という利便性が大きな魅力となっています。

道路網も充実しており、名神高速道路、名古屋第二環状自動車道、名古屋高速道路、国道が市域を囲み、広域交通の利便性にも優れています。年間を通じて温暖であり、平坦な沖積地であることから住宅都市・商業・流通・産業都市として発展を続けています。

「健康」「快適」「自立」を基本理念とし、『健康快適都市～誰もがいきいきと安全・安心に暮らせるまち～』の実現に向けた取り組みを進めています。



健康ドーム

平成27年度から市民の健康意識の向上や健康な生活習慣の取り組みを推進するため、きたなごや健康マイレージ事業を実施しています。

生活習慣の改善につながる取り組みをするとマイレージ（ポイント）を獲得することができ、県内の協力店で様々なサービスが受けられる「まいかカード」を交付しています。

子どもから高齢者まで、幅広い世代に気軽に取り組んでいただけるよう、毎日の生活で実践可能な運動、食事、生活習慣の取り組みから、健康診査の受診などをポイント加算対象としています。



市内に拠点を置くポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社と協定し、市民の健康づくりのため、商品の提供や骨健康度測定器の貸与を受けています。

妊娠期の減塩を推奨するため、レモン果汁とレシピを妊娠届出時の面談で手渡し、「朝ごはんを食べよう！キャンペーン」では、スープを駅前で通勤・通学する方へ配り、朝食の習慣の呼びかけなどの取り組みをしています。

また「レモンで健幸になろう！プロジェクト」を開始し、日常的な食生活の中でレモンの摂取が健康に及ぼす効果について、令和6年度に市職員を対象とした共同研究を行い、令和7年度には市民を対象とした健康調査研究を行います。

「歩いて笑って楽しい人生」をスローガンに、市民のウォーキング活動を推進しています。

また作成した 8 つのウォーキングマップは、健康づくりの推進やまちの魅力を再発見できるものになっています。

